

平成24年度第1回花巻市立図書館協議会 会議録

- 日 時 平成24年7月24日（火）午前10時00分～午前11時30分
- 場 所 花巻市立花巻図書館 会議室
- 出席者 (1) 委員
照井孝司委員、菊池敏宏委員、市川 浜委員、門馬優子委員、藤原くに子委員、
佐々木さつき委員、日下明久美委員、坂本知彌委員、晴山美紀子委員、折居 健
委員、白藤祐三委員、阿部善郎委員（計12人）
- (2) 部長及び図書館長
菊池保守まちづくり部長、久保田泰輝花巻図書館長、鎌田 仁大迫図書館長、
小原茂隆石鳥谷図書館長、多田 章東和図書館長
- (3) 事務局
伊藤健一花巻図書館副館長、吉田郁子花巻図書館業務係長
- 欠席者 なし
- 傍聴人 なし

●次第及び協議内容等

- ・会議に先立ち、菊池まちづくり部長から委員に委嘱状を交付
- ・会議成立の報告（伊藤花巻図書館副館長）
出席委員12名で全委員出席により本会議が成立することを報告

1 開会（伊藤花巻図書館副館長）

2 部長あいさつ（菊池まちづくり部長）

よろしく願う旨挨拶

3 委員紹介

資料添付名簿順に各委員から自己紹介

4 事務局紹介

部長及び各館長から自己紹介

5 協議会概要説明

事務局から花巻市立図書館協議会について、条例及び規則により説明

6 会長及び副会長の選出

- ・事務局から、協議会規則第5条により会長及び副会長を委員の互選により選出することとなっている旨説明。いかようにして選出するか委員に図った。
- ・事務局案との声あり。ほかに特に意見なし。
- ・事務局から坂本知彌委員を会長にお願いしたい旨説明
- ・委員全員異議なく、坂本知彌委員を会長とすることに決定
- ・坂本会長が会長席に着き、皆様のご協力をお願いした旨挨拶
- ・坂本会長が副会長の選出について、会長からの指名でお願いしてよいか委員に図り、門馬優子委員を副会長にお願いしたい旨説明。全委員異議なく門馬優子委員を副会長とすることに決定

7 議題及び報告事項（協議会規則により会長が議長となる。）

報告 平成23年度花巻市立図書館の事業実施状況について

- ・最初に久保田花巻図書館長から、平成23年度の総括及び特徴的な事案について説明
- ・平成23年4月の地震により、翌日まで停電した。84万円ほどの被害があった。
- ・県の要請により、大槌町に移動図書館車を運行した。職員の対応により、直接の経費は燃料代の3万円弱で、1,700冊ほどが貸出があった。

- ・光交付金事業により、ＩＣタグ化・図書の購入・移動図書館車２台の更新・施設改修等を実施した。
- ・平成２４年度からの活動指針として、第二次子ども読書活動推進計画を策定した。
- ・その後各館から、別紙資料により平成２３年度事業実施状況について説明。続いて事務局から平成２３年度決算の状況について資料により説明

(質 疑)

- (白藤祐三委員) P 5 の東和図書館の夏・冬休み企画の人数が多いが。
- (多田 章東和図書館長) 企画展期間中の来館者の人数としたので多くなっている。
- (阿部善郎委員) 図書館は継続性が大事。ボランティア 6～7 人をお願いしてはどうか。
- (藤原くに子委員) テーマ展について、1 つのコーナーにあると、子供たちも選びやすい。いろんなジャンルについて企画してもらいたい。
- (門馬優子委員) ミニコンサートの会場はどこか
- (鎌田 仁大迫図書館長) 大迫は館内や総合支所内で行っている。
- (小原茂隆石鳥谷図書館長) 石鳥谷は 2 階の視聴覚室で行っている。
- (門馬優子委員) 市民の方からの要望はあるのか。
- (鎌田 仁大迫図書館長) 大迫では特はない。
- (小原茂隆石鳥谷図書館長) 石鳥谷ではプチコンサートは毎月実施しているが、ほかに要望は特はない。
- (多田 章東和図書館長) 東和も特はない。
- (白藤祐三委員) 読み聞かせだけでは限界がある。楽器などコンサートも一緒にやればよい。
- (坂本知彌委員) 大迫のお話出てこいの参加人数が少ない。日曜日以外のほうが利用があるのではないか。検討してほしい。
- (日下明久美委員) ＩＣタグ化による評判は。
- (久保田花巻図書館長) 自動貸出機の利用は、将来的には 7～8 割程度に上げたい。現状は 3 割程度の利用となっている。7～8 割になると人がいないのかというとそうではなく、レファレンス対応やサービス部分に対応する形で進んでいる。
- (日下明久美委員) 将来に明るい兆しが見えてきた。
- (佐々木さつき委員) P 9 の蔵書のその他の内容は。
- (吉田郁子花巻図書館業務係長) 分類に含まれないもので、具体的にどんなものか調査する。
- (坂本会長) ほかに特になければ、平成 23 年度花巻市立図書館の事業実施状況について、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。
- ・全委員異議なく承認された。

諮問 平成 24 年度花巻市立図書館運営方針並びに事業計画について

- ・会議資料に基づき、久保田花巻図書館長から、基本方針、重点目標について説明。その後、花巻図書館吉田業務係長、大迫、石鳥谷及び東和の各館長がそれぞれ自館の事業計画について説明。続いて事務局から平成 24 年度予算の概要について説明

(質 疑)

- (市川 浜委員) 重点目標の花巻図書館の整備について、現在の状況は。
- (久保田花巻図書館長) 図書館整備市民懇話会を開催し、提言をまとめて市へ提出する予定。そして市の構想、基本計画へと進めたい。市の総合計画へ取り込む形で進めたい。
- (菊池保守まちづくり部長) 一番いいのは市民ひとり一人の声を聴いていくこと。財政的には図書館単独の整備は難しい。どういう形がいいのか、複合施設なのかを提言いただき、フィードバックしながら検討していく。
- (阿部善郎委員) 市の総合計画に入っていないのか。

(菊池保守まちづくり部長) 総合計画には入っていない。来年度に新総合計画が策定される。そのなかに部としては盛り込みたい。

(晴山美紀子委員) 複合施設では、紫波町の図書館を見てきたが、いろんな施設が入っていた。

(久保田花巻図書館長) 紫波町は県中央にあり、自分たちの圏を65万人をターゲットにした施設と位置付けている。町民に限らず多くの方の利用を想定している。コンセプトがしっかりしている。図書館もどんどん変わってきている。

(阿部善郎委員) 図書館は環境を考えてもらいたい。街の中にあってほしい。

(白藤祐三委員) 資料にボランティア団体の活動状況を紹介する資料をつけてほしい。

(藤原くに子委員) 大迫の北銀跡のスペースについて、総合支所の角のスペースに何も無い。

(鎌田 仁大迫図書館長) ATMコーナーなどづくりが違うので、そのまま図書を移動できない構造となっている。書架などは将来の話となる。

(菊池保守まちづくり部長) 要望はどんどん出していただきたい。整備できるものは出してほしい。

(白藤祐三委員) 貸出中のものを予約した場合に、あまり長くなるものは利用者に連絡をして欲しい。

(門馬優子委員) 学校との連携について、東和では図書館と学校図書委員が一生懸命やっている。

図書館に実際に触れる機会となっている。学校からの要望はあるのか。

(久保田花巻図書館長) 個々に学校から支援要望がある。

(坂本会長) 中学生の職場体験は。

(久保田花巻図書館長) この前、中学校の職場体験を実施した。

(阿部善郎委員) スタッフの増員、予算の増額予定はあるのか。

(菊池保守まちづくり部長) 合併のバブル期から現在は全体での予算の削減傾向にある。メリハリをつけていかなければならない。我慢できる部分は我慢が必要

(折居 健委員) 花巻は文化レベルが高い。図書館の運営のレベルも高い。予算を傾斜配分してほしい。

(晴山美紀子委員) 図書館の開館時間について、夜の開館はできないのか。

(菊池保守まちづくり部長) 夜の開館もできないわけではない。民間のことなど様々視野に入れていかなければならない。

(坂本会長) そのほか特になければ、諮問のとおり答申することとしてよろしいか。

・委員から特に意見なし。

(坂本会長) 異議がないようですので、諮問のとおり答申することとします。

8 その他

久保田花巻図書館長から資料により、花巻図書館整備市民懇話会の協議経緯について報告した。

9 閉会 (伊藤花巻図書館副館長)

以上